



物流統合管理システム

 **LogiStra**

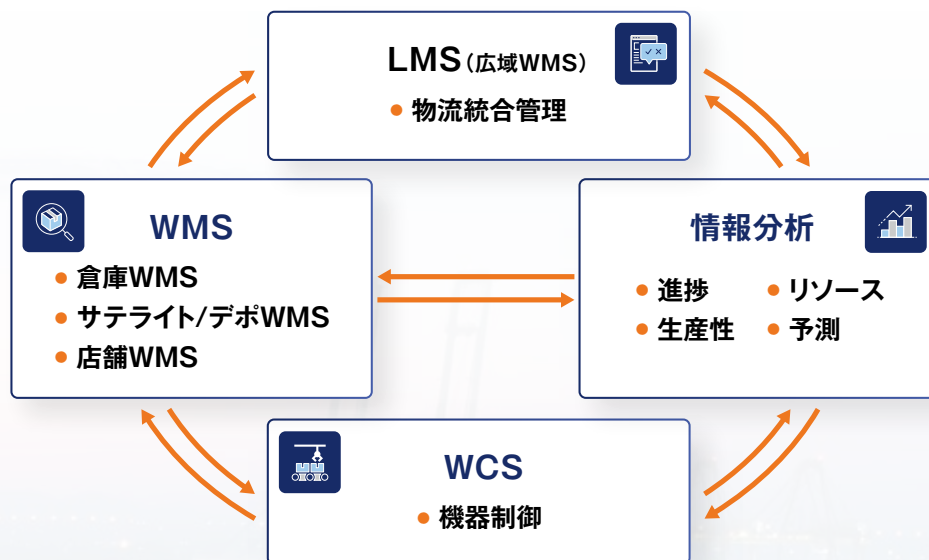
拠点情報の
一元管理による
全体最適化

機能の
モジュール化により
変化に柔軟に対応

情報を
定量的に把握し
物流課題を解決

ビジネス環境の変化に柔軟かつスピーディに 対応するプラットフォーム 「LogiStra」

拠点情報の一元管理、柔軟な領域・モジュール選択、情報活用といった、
SCM領域業務に必要な機能を網羅した物流統合管理システム。



拠点情報の一元管理
による全体最適化



各拠点の受発注情報や在庫情報をリアルタイムで一元管理できます。また、拠点ごとで異なっていた業務を標準化、業務の効率化、アプリケーションや保守費用の削減が可能です。

モジュール化された
機能群で変化に柔軟に対応



物流倉庫における標準的な機能をモジュール化し、自社に必要な物流プラットフォームを短時間で構築。ビジネスモデルの変更でも、モジュールの選択により柔軟かつスピーディに対応できます。

情報を可視化・活用
することで物流を改善



製造業向けソリューション開発で蓄積してきた解析ノウハウで、物流におけるデータ解析・利活用を実現。データに基づくPDCAサイクルを回すことで、業務改善、人手不足の解消などを支援します。

今、求められる

理想のサプライチェーンの構築を実現

半導体をはじめとした原材料不足や人手不足、ワークスタイルの多様化など、ビジネスを取り巻く環境は「VUCA（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）の時代」に突入しているといわれています。

そのような環境で、製造業や小売業がビジネスを継続し、発展していくためには、これまで以上にサプライチェーンが重要になります。

理想的なサプライチェーンに 求められる3つの機能

feature

01 本社機能としての拠点統合管理

輸配送効率の向上やリスク低下への対応の一つが、拠点分散です。
グローバル化への対応や、オムニチャネルによる顧客接点の増加など、
3PLの利用を含めた拠点を本社で統合管理することが必要です。

feature

02 現場機能としての倉庫管理システム

国内物流と国際物流、製造業と小売業など、それぞれの倉庫に求められる機能は異なります。
原材料、半製品・部品、製品など、保管する対象によりオペレーションも異なるので
多様化する倉庫運用に対応する必要があります。

feature

03 販売調達を含めたロジスティクスマネジメント

「モノ不足」に対応できるサプライチェーンの重要性が明らかになりました。
万一の際でもサプライチェーンを安定運用するためには、庫内物流だけでなく、
販売や調達を含めたロジスティクスマネジメントが必要になります。

「LogiStra」がサプライチェーンの課題を解決!

課題①

サプライチェーンを全体最適化したい

- 出荷オーダーを最適化したい
- 調達遅延による生産遅延を防止したい
- 工程ごとの部材、在庫を把握したい
- 拠点ごとの情報を一元的に把握したい

工場や倉庫など、拠点ごとにばらばらな情報を一元管理できる!

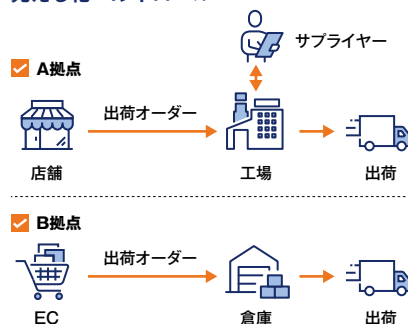
「LogiStra」は、工場や倉庫、店舗、ECにいたるまでの物流管理に必要な様々な情報を一元管理することが可能。在庫をリアルタイムで把握し、出荷オーダーを一元管理しながら、サプライヤー管理・工程管理も可能なため、調達遅延による生産遅延を防止します。

さらに、豊富なデータ活用機能により、サプライチェーン全体の業務をPDCAサイクルで改善できます。

サプライチェーン
全体の情報を
一元管理!



オーダー・在庫・出荷の状況をすべて
見える化・コントロール



課題②

業務の効率化により、人手不足に対応したい

- 人手不足のため、作業の効率化・自動化を推進したい
- 物流システムの維持コストを削減したい
- 物流/作業量に応じたリソース配分を行いたい

物流業務、倉庫業務の効率化が可能!

「LogiStra」は、オペレーション業務の標準化と、拠点ごとのオペレーションに合わせた業務の最適化を同時に実現できます。

また、全体の作業工程をKPI管理できるので、データに基づいたリソースの最適配置が可能になります。

各拠点で共通の物流システム基盤を利用することで、物流業務、倉庫業務の効率化・低コスト化を実現します。

状況見える化し
問題のある
プロセスを改善!



業務プロセスを見える化



課題③

拠点展開、統廃合に時間とコストがかかりすぎる

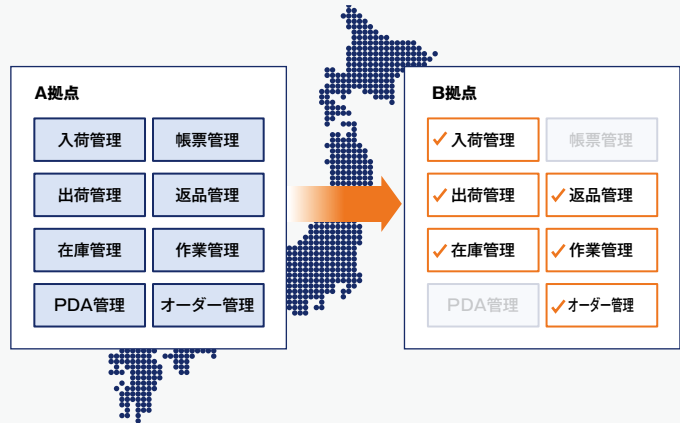
- 複数倉庫でLMS、WMSを運用したいが、IT投資は抑えたい
- 既存のシステムを変更することなく新規倉庫を立ち上げたい
- スモールスタートで始めて、段階的に拠点展開、機能追加したい

必要なモジュールを選択することで迅速な構築・拡大展開が可能!

「LogiStra」は、物流業務に必要な機能を提供する多彩なモジュールを用意。モジュールを選択することで省コストで業務を標準化できるとともに、段階的な導入、スピーディーな横展開導入が可能です。

さらに、モジュールの選択により拠点コンセプトや国別のニーズに合わせた個別設定も可能、水平展開も容易です。

モジュールの選択で水平展開が容易



課題④

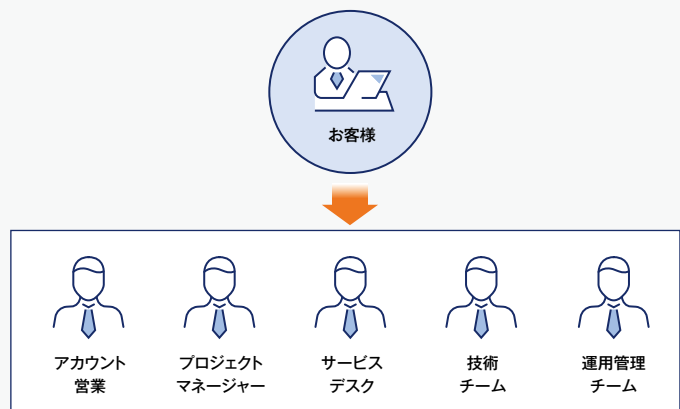
システムの導入・運用保守に心配がある

- 自社に適した物流・倉庫管理システムの設計が難しい
- システム導入後も手厚いサポートを受けたい
- 物流環境の変化に合わせて、システム・運用を変更していきたい

導入計画作成から運用保守までワンストップで対応!

YDCは、単なる製品保守ではない、サポートサービスを提供します。導入キーメンバー、技術チームを保守担当としてアサインし、お客様の業務に精通したメンバーが保守対応することで、お客様の物流・倉庫の状況に合わせたシステム設計・導入・運用を行います。

さらに、サービスデスク、運用管理チーム、技術チームが一体となってサポートし、お客様の成長に合わせたIT戦略をご提案します。

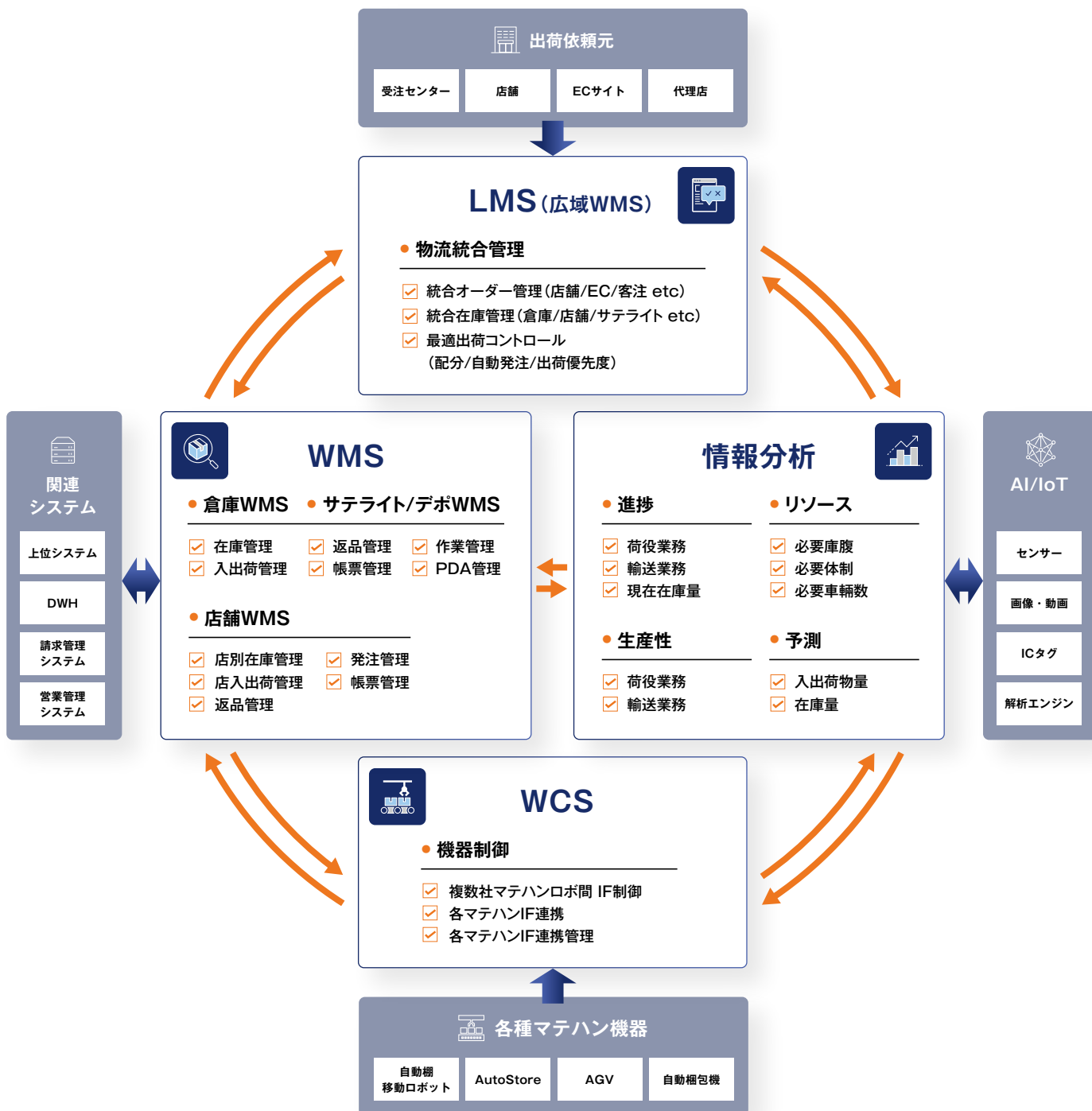


「LogiStra」はサプライチェーンマネジメントに必要な機能を網羅した物流統合管理システム

「LogiStra」はLMS（広域WMS）、WMS、WCS、情報分析の4つの領域をカバーする多彩なモジュールを備えています。

モジュールを選択することで、ビジネスの変化にも柔軟かつスピーディに対応できます。

また、リアルタイムで一元管理された情報を分析することで、リソースの最適配置をはじめとした業務改善や効率化を実現できます。



企業に、感動という付加価値を。

株式会社ワイ・ディ・シー

〒141-0032

東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー

TEL : 03-5740-5762

E-Mail : advocacy-sales@ydc.co.jp

URL : <https://www.ydc.co.jp>

